



# 辻よし子と歩む会

「辻よし子と歩む会」

☎ 190-0154

あきる野市高尾 182-1 佐橋方

電話 & FAX : 042-596-4569

e-mail : kusasigi@nifty.com

共同代表 : 柏倉倫子・岩田純子

HP「辻よし子と歩む会」で検索  
F B、ツイッターも始めました！

選挙が終わってから2週間余り。議会事務局による2日間の研修が終わり、いよいよ議員活動がスタートしました！

## 会派の名前は「くさしぎ」。一人会派です。

あきる野市議会の議員は21名。そのうち政党に所属している議員は、自民党10人、公明党3人、共産党3人、民主党2人の計18人。私を含む3人は政党に所属していません（無所属）。

一方、市議会の中には、活動を共にするグループとして「会派」というものがあります。政党と会派は一致する場合もありますが、そうでない場合もあります。

あきる野市議会では、公明党と共産党はそのまま会派と一致していますが、自民党は2つの会派に分かれています。また今回、民主党2名と無所属議員2名が一緒になって新しい会派を作りました。

私の場合は、今のところ一緒に活動できる議員がいないため、一匹オオカミ。それを「一人会派」と言います。会派名は、草の根市議の略称として、「くさしぎ」に決めました。

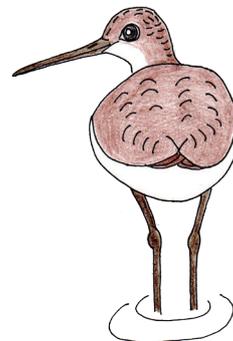
会派の人数が多いほど、議長や委員長などのポストが取りやすく、委員会の委員数も多くなり、発言

力が強くなります。ある意味、当然のことかもしれませんが、その一方で、少数者の意見を尊重するのも民主主義です。

現在の議会の決め事では、私のような一人会派は、たとえ「会派」であっても、会派代表者会議のメンバーから外されています。また、議会運営委員会という重要な委員会にも入る資格がありません。

国会のような大所帯であれば、仕方がないのかもしれませんが、地方議会では一人会派の議員数も少人数ですので、参加しても大きな支障にはならないはずですが。

特に、7月からスタートした「議会基本条例」では、一人でも会派を作ることができると明文化されているので、これまでの決め事をもう一度見直していきたいと思います。



## 委員会に分かれて、審議します。



議会では、税金、防災、都市計画、教育、環境など広範囲にわたる様々な問題について審議しなければなりません。そこで、21名の議員が3つのグループに分かれて、それぞれの担当する問題を審議し、その結果を全体場で報告して最終的に決定する、という方法が取られています。

あきる野市議会には次の3つのグループがあります。

- 総務委員会（市の将来構想、税金・年金、防災、情報公開などに関わる問題を扱う）
- 環境建設委員会（公害、環境保全、観光・商工、上下水道などに関わる問題を扱う）

- 福祉文教委員会（生活保護、高齢者福祉、保育園、学校教育、社会教育などに関わる問題を扱う）

この他、『ギカイの時間』（議会だより）を編集する委員会やJR五日市線の改善などを話し合う委員会などがあります。さらに、日の出町や檜原村（一部、奥多摩町も）と一緒に運営しているゴミ処分場や葬祭場、公立阿伎留医療センターなどについても、議員が分担して関わっています。

今回は補欠選挙のため、辞職した2名の議員のあとに、新人の栗原議員と私が入ることになります。10月30日開かれる臨時会で正式に決まりますが、私は福祉文教委員会に入る予定です。

（辻の連絡先：090-9386-1275 kusasigi@nifty.com）